



2026年

# 農業委員会だより

当別町

第14号  
(令和8年1月発行)  
当別町農業委員会  
〒061-0233  
当別町白樺町57番地3  
電話 0133(23)3279



## 年頭のご挨拶



あけましておめでとうございます。

昨年は年々暑さが増していることに加えて大雨などの天候不順も重なり、農作物の生育不良や収量減少が全国的に発生しました。また、一昨年から続いている「令和の米騒動」以来の米価の高止まりもあって誰もが農業に意見を持つようになりました。農業に興味を持っていただけることは大変良いことですが、「農業の大規模化」や「資材コスト削減」の話ばかりが論じられ、「家族農業」や「人と人のつながり」は忘れられているように感じます。改めて、小さくても手を携えていける家族農業の大切さを肝に銘じつつ、今年も引き続き堅実農業に励んでいきたいと思う年頭であります。福を招く縁起のよい文字「左馬」のごとく、豊年満作となり、皆さんに幸せがまう年となりますよう祈念申し上げます！

2026年1月年頭にあたって  
当別町農業委員会会長 秋吉 稔之



## ＜2025年度農業委員会の主な活動＞



### ◇道外研修

令和7年11月5日から2泊3日で宮崎県日南市南郷町にある「宮崎県総合農業試験場亜熱帯作物支場」へ研修に行ってきました。ここでは宮崎県の気候に適した新しい品種の開発や生産技術の研究をしています。下中央の写真の建物はトロピカルドームという大きな温室で、年間を通して30度に保たれ、世界中の珍しい果樹約30種や花き類約80種が栽培されていて無料で見学できます。

施設職員の説明・案内を通じて温暖化対応、省力化や環境負荷低減等の研究開発の成果を学びました。



▲アボカド温室  
▲トロピカルドームの内部



## 農業者年金基金理事長賞 を受賞しました



◆当別町農業委員会では農業者の老後生活の安定に寄与するため、町内農家の皆様へ農業者年金に加入するよう積極的に推進しています。この度、独立行政法人農業者年金基金より理事長賞の「女性新規加入者数の部門全国第10位（令和6年度に7名加入）」を受賞し、表彰状が贈られました。これからも農業者が安心して老後を迎えるよう農業者年金の加入推進に取り組んで参ります。

## 青山会長職務代理者が 自治貢献賞を受賞しました



▲当別町の発展に尽くされた方や善行があった方の功績をたたえて当別町表彰式が令和7年11月3日に総合保健福祉センターで行われ、当別町農業委員会の会長職務代理者の青山真士委員が自治貢献賞を受賞しました。

## 令和7年4月から農地の売買・貸借の制度が変わりました

令和7年1月1日発行の当別町農業委員会だより第13号でお知らせしたとおり、関係法令の改正に伴い、地域計画策定後の農地の売買・貸借は、原則北海道農業公社を経由する新たな制度で行うこととなりました。この新制度を利用した事業には、『農地売買等事業』と『貸貸借の農地中間管理事業』の2つがあり、さらに農地売買等事業には、耕作者が「農地は欲しいけれど、今すぐには買えない」というニーズから5年間または10年間貸し付けした後に購入する『貸付タイプ』と『農地を今すぐに買いたい』というニーズに対応した『即売りタイプ』があります。詳しくは、農業委員会へお問い合わせ願います。

### ◇制度改正に伴う主な変更点

#### 【権利設定の流れ】



#### 【買入・売渡の農地売買等事業の手数料】

区分		手数料・貸付料	
所有者		公社買入価格の2%	
耕作者	貸付	5年	公社買入価格の2%
		10年	公社買入価格の2.75%

(税別)



区分		手数料・貸付料	
所有者		公社買入価格の2%	
耕作者	貸付	5年	公社買入価格の1%
		10年	即売り

(税別)

#### 【借入・貸付の農地中間管理事業の手数料】

当面の間、手数料は発生しません。

## 第26期当別町農業委員を募集します

第25期委員が令和8年7月19日で任期満了となることに伴い、第26期委員を募集します。

■募集人数：16名

■任用の期間：令和8年7月20日～令和11年7月19日

■報酬：月額4万円

■主な業務内容：

(1)農地の権利移動等の申請許可、決定等の審査のため現地確認や毎月開催する農業委員会総会への出席

(2)遊休農地の発生防止・解消の推進、担い手への農地集積の推進、新規就農支援のための活動、指針等の作成

■受付期間：令和8年1月16日～令和8年2月13日（必着）

■募集案内：詳しくは当別町のホームページまたは広報とうべつ2026年1月号をご覧願います。



▲農業委員による作況調査



▲狩野菊恵  
当別町農業委員



▲北島澄玲さん

札幌市のご出身で当別高校を卒業後、農業系専門学校を経て令和6年4月から当別町の地域おこし協力隊（農業支援員）として活躍中です。



▲直売所のロゴ

みなさま、こんにちは～！

当別町農業委員会の狩野でございます！今回の新規就農者は、令和7年4月に花の直売所「Bee's Green（ビーズグリーン）」を改装オープンさせた伊東隆（いとうりゅう）さんと中田花園で農業支援員として活動している北島澄玲（きたじますみれ）さんのお二人をご紹介します。



▲伊東隆さん

札幌市のご出身で令和5年4月に地域おこし協力隊の農業支援員として当別町に来られ、令和7年4月より蕨岱の中田花園で念願の新規就農し、花園に併設する素敵なお直売所を改装オープンしました。

狩野　　直売所の中をみてびっくりしました！  
伊東　　花園ならではの色鮮やかな切り花と農家らしく大きな

観賞用かぼちゃ、植物のイラストやドライフラワーをきれいに組み合わせてアトリエみたいな雰囲気がある一方で使い勝手の良い水差しやバケツも置かれていてオシャレな雑貨屋のようでもありますね。老若男女問わず、訪れた誰もが楽しめるよう工夫されていて、なんだかワクワクしちゃいます。



狩野　　ありがとうございます。常におしゃれな農家を意識しながら「植物好きな人が集まって、くつろぎながら楽しめる場になるように」ということを心掛けています。だから心地良い空間が広がっているのですね！  
伊東　　ところで、直売所の店先にはたくさんの花苗が並んでいますが、そこにはなぜか映画バットマンに出てきそうなバイクが置かれていますね？  
狩野　　車やバイクをいじるのが大好きで奥さんに目を付けられていますが、趣味なのでこれだけはどうしても譲れません！（笑）  
伊東　　ストレス発散は必要ですかね。



狩野　　アパレル業など過去の経験を活かしつつ、中田耕市さんから※第三者継承という形で受け継がれて、順調に農家になる夢を育んできたように見えますが、今後は？  
伊東　　現在、妻と従業員さんたちの計10名体制でやっていますが、男手が私ひとりだけなのでゆくゆくは男性従業員も雇用し、地域から愛される花園をさらに大きくしていくたいと考えています。  
狩野　　とても素敵な花園なので楽しみにしています！

北島　　直売所の中をみてびっくりしました！  
北島　　花園ならではの色鮮やかな切り花と農家らしく大きな

農業の勉強をされて、現在、中田花園で研修中とのことで、伊東さんから何かアドバイスをもらいましたか？

北島　　種類がたくさんある花の栽培など生産から出荷まで毎日の作業が多く、効率的に作業できるよう、わかりやすくアドバイスをいただいています。  
伊東　　覚えることがたくさんあって、とても大変のですが、やりがいを感じながら中田花園で就農できるよう日々頑張っています！  
北島　　キヤリアを活かして、これからも当別町の農業のために花きのエキスパートになってほしいです！  
伊東　　当別町には思い入れがあるので地域に根差した花き農家を目指していきます（笑）

## 農地の賃借料情報

令和7年中の農用地利用集積計画及び農用地利用集積等促進計画で賃貸借された情報をとりまとめましたので、農地を貸し借りする際にご参考ください。  
なお、平均額は100円未満の端数を切り捨て、100円単位としています。



賃貸借された地区名	地目	平均額（円）	最高額（円）	最低額（円）	筆数（件）
青山・弁華別・茂平沢・六軒町・中小屋・金沢・樺戸町・若葉・上当別・下川町・本町市街地	田	14,900	18,500	10,000	104
	畠	6,200	7,200	5,000	7
東裏・蕨岱・対雁・川下獅子内・高岡・ビトエ・当別太・太美市街地	田	16,700	20,000	10,000	125
	畠	7,300	9,000	5,000	17
当別町平均額及び合計筆数	田	15,900	—	—	229
	畠	7,000	—	—	24
畠地化対象農地	田	8,800	10,000	6,500	3

## 令和8年各種申請の受付期限と調整会議、総会審議の日程

受付期限	調整会議	総会審議
12月26日（金）*	1月15日（木）	1月27日（火）
1月30日（金）	2月16日（月）	2月25日（水）
2月27日（金）	3月16日（月）	3月27日（金）
3月31日（火）	4月15日（水）	4月27日（月）
4月30日（木）	5月15日（金）	5月27日（水）
5月29日（金）	6月15日（月）	6月26日（金）
6月30日（火）	7月15日（水）	7月27日（月）
7月31日（金）	8月14日（金）	8月27日（木）
8月31日（月）	9月15日（火）	9月28日（月）
9月30日（水）	10月15日（木）	10月27日（火）
10月30日（金）	11月16日（月）	11月27日（金）
11月30日（月）	12月15日（火）	12月23日（水）

※令和7年

注1 受付期限の翌日以降に申請された案件は、翌月の総会案件になります。

- 農地転用・新規就農等に伴う申請については、総会審議まで時間を要する場合があります。
- 総会日程は、都合により変更する場合があります。
- 現況証明は、積雪により現地調査が困難である為12月～4月までの期間は受付していません。

### ●事前予約のお願い

農地転用や権利移動、現況証明などの各種申請・届出、相談等でのお客様の来庁が重なったり、研修・会議等で担当職員が不在になる場合があります。  
大変お手数ですが、農業委員会事務局へ事前予約のうえご来庁いただきますようご協力をお願いします。

### 全国農業新聞購読のお知らせ

全国農業新聞は、農業者の公的代表機関である農業委員会系統組織が発行する「週刊」農業総合専門誌です。毎週金曜日発行、購読料は送料・税込で月額700円です（購読料は今後改定される場合があります）。お申し込みをお待ちしております。



### 国民年金に農業者年金をプラスして老後の安心に備えましょう！

- 農業者年金は積立方式で確定拠出型の安全で安心な公的年金です。
- 年齢が20歳から65歳未満（60歳以上は国民年金の任意加入被保険者）で年間60日以上農業に従事する国民年金の第1号被保険者（保険料免除者を除く）であれば、男女問わずどなたでも加入できます。
- 39歳までの場合は上記加入要件に一定の条件を満たせば、保険料の国庫補助が受けられます。
- 保険料は月額2万円から最大6万7千円まで千円単位で自由に選択できます。
- 支払った保険料は社会保険料控除の対象で税制上優遇されています。
- 終身年金で80歳前に亡くなられた場合は、死亡一時金があります。
- ご相談はお気軽に最寄りのJAや農業委員会へ。

